

平成28事業年度

決 算 報 告 書

国立大学法人福井大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人福井大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,358	9,489	131	(注1)
施設整備費補助金	585	646	61	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	260	237	△ 23	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	45	30	△ 15	
自己収入	19,185	20,171	986	
授業料、入学金及び検定料収入	3,140	2,878	△ 262	(注4)
附属病院収入	15,734	16,865	1,131	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	311	428	117	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,671	1,719	48	(注7)
引当金取崩	177	169	△ 8	
長期借入金収入	3,482	3,480	△ 2	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	5	5	
計	34,763	35,945	1,182	
支出				
業務費	27,606	28,260	654	
教育研究経費	12,812	12,417	△ 395	(注8)
診療経費	14,794	15,843	1,049	(注9)
施設整備費	4,112	4,155	43	(注10)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	260	237	△ 23	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,671	1,655	△ 16	(注12)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,114	918	△ 196	(注13)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	-	-	-	
計	34,763	35,224	461	
収入-支出	-	721	721	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金の差額131百万円は、追加配分額（退職手当）となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、国からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が61百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、補助事業の計画変更等により、予算額に比して決算額が23百万円少額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、主に授業料収入が、授業料の減免により、予算額に比して決算額が262百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、入院診療単価があがったこと、外来では診療単価があがったことと延患者数の増により、予算額に比して決算額が1,131百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、当初予算段階では予定していなかった消費税の還付や違約金等による収入により、予算額に比して決算額が117百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、当初予算段階では予定していなかった国（の各組織、特殊法人）及び民間からの受託研究・共同研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が48百万円多額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、退職手当の減により、予算額に比して決算額が395百万円少額となっています。
- (注9) 診療経費については、材料経費、機器保守費及び人件費等の増により、予算額に比して決算額が1,049百万円多額となっています。
- (注10) 施設整備費については、（注2）に示した理由等により、予算額に比して決算額が43百万円多額となっています。
- (注11) 補助金等については、（注3）に示した理由等により、予算額に比して決算額が23百万円少額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費については、（注7）に示した理由等により、予算金額に比して31百万円少額となっています。寄附金事業費については、設備投資経費等への支出が増したため、予算金額に比して決算金額が15百万円多額となっています。
- (注13) 長期借入金償還金については、事業の計画変更等に伴い、予算金額に比して決算金額が196百万円少額となっています。